

稲荷山図書館 図書館利用者懇談会

- 1 日時 令和3年10月29日（金） 10時30分～12時00分
- 2 場所 稲荷山図書館 2階 会議室
- 3 参加者 利用者 5名
図書館 4名
(稲荷山図書館長、館長代理、業務副責任者2名)
- 4 テーマ 「コロナ禍における図書館サービスについて」
- 5 配布資料 (1) 令和3年度「事業実績一覧」
(2) 情報発信いなりやま（令和3年10月号）
- 6 次第 (1) 稲荷山図書館長挨拶
(2) 図書館職員紹介
(3) 参加者自己紹介
(4) 事業紹介
(5) 昆虫の取組み
(6) 懇談
(7) 稲荷山図書館長挨拶

稲荷山図書館利用者懇談会 会議録

1 稲荷山図書館長挨拶

本日はお忙しい中懇談会にご出席いただきまして、ありがとうございます。
今回のテーマは全館共通で「コロナ禍における図書館サービスについて」です。皆様から図書館に対するご意見・ご要望をお聞かせいただきたく存じます。

なお、図書館システムなど、練馬区立図書館全体に関わる内容につきましてはお答えできない場合がございます。その場合は後日ホームページで回答をさせていただく予定ですのでご了承ください。また、最後に個別の課題として「地域のみなさまとつくる稲荷山図書館」につきましても、図書館への要望や今後の連携などをお伺いできればと考えております。

本日はよろしく願いいたします。

2 図書館職員紹介

館長代理、業務副責任者

3 参加者自己紹介

4 事業紹介

5 昆虫の取組み

6 懇談

コロナ禍における図書館サービスについて、今年度の稲荷山図書館での感染症対策を紹介（抜粋）

[施設] 体表面温度計付き自動アルコール噴霧器を設置。
密を避けるため閲覧席、館内検索機、利用者用インターネット席を削減。
ブックポスト24時間開放。
図書除菌機を設置。

[事業] 定員は通常半分の人数とし、児童事業は二部制で実施。
参加時は検温と消毒、マスク着用。
緊急事態宣言中（7月～）はブックスタートとひよこのおはなし会は事前申込み制で実施。

図書館 施設面で何かご質問、ご意見ご要望はありますか。

利用者 質問していいですか。先程の事業紹介で、6月のYAポップコンテストの応募人数は何人位でしたか。

図書館 ポップを書きくださったのは全部で9名でした。

図書館 他に何か施設面でご質問等ありますか。

利用者 （特になし）

図書館 コロナの感染状況は収まってきましたが、引き続き対策を講じて、皆様に安心して図書館をお使いいただけるようにしていきたいと思っております。

図書館 事業の取組みについて何かご質問等がございましたらお願いいたします。

利用者 定員はまだ半分なのですか。

図書館 稲荷山図書館では、引き続き半数もしくは半数プラス数名で行っております。この部屋は椅子が30脚あるのですが、実際に30人だとかなり密ですので、状況を見ながら行っているというのが現状です。それは続けていきたいと思っております。児童のおたのしみ会などは二部制とし、回数を増やして行うようにしています。

利用者 事業の周知方法としてはカウンターで配られている以外で、どちらかで広く配布されている場所というのがありますか。

図書館 事業の周知ですと、まず図書館ホームページに掲載いたします。他には館内ポスターとチラシ、お配りした「情報発信いなりやま」に記事を載せまして、近隣の町会に配っております。

利用者 児童事業がなかなか子どもの耳に届かないのが少し残念かなと思いましたが、近隣小学校への配布とかはお考えかなと思ったのですが、今は募集人数が少ないので、あつという間に定員になってしまいます。今後通常の数に戻った時に、小学校の子どもたちが知ることができると思います。せっかく虫のイベントがあるので、ムシフェスのポスターだけでも各小学校に貼ってもらえると、子どもたちの目に触れるのでお願いしたいと思います。

図書館 今まで中学校には図書室に掲示をお願いしていたのですが、小学生向け事業

はすぐに定員になることもあり、送っていませんでした。今後は広く周知するようにいたします。

利用者 ポップですが、夏休みの宿題で中学校から出ています。単元であるかもしれませんが、ですので、講座を行っても面白いと思います。コンテストに出す子どもたちは、とてもポップに対して意識が高いお子さん達だと思うのですが、そういうのが苦手な子たちにも作り方のコツみたいなものを教えていただきたいです。1日であればそのまま提出もできるので、今年うちの娘も作っていたので宿題で出ていたと思います。

利用者 夏休みではなく、最近作っているかもしれません。

利用者 時期をリサーチできたらいいかもしれないですね。ポップ作りが美術の単元であると思います。コンテストにも繋がっていくと思います。

利用者 もしかしたら夏休みの宿題ではないかもしれません。この間提出するため、一生懸命書いていました。

利用者 自分の面白いと思った本をポップで紹介して、それを図書室に入れてもらえるかもしれない。

利用者 小学校一年生から読書感想文の宿題など本の紹介からスタートします。それで、中学校になると感想文プラス、ポップという形でまとめ上げるようです。あと、新聞を作成します。集大成がポップだと思います。コンテストとは別に、もしワークショップ的なものがあったら面白いかなと思います。

図書館 今回のYAポップコンテストでは250票位の投票がありまして、来館される方々もポップが飾ってあると足を止めて見てくださっていました。また、同年代の子どもたちも大変興味を持ってきていたようなので、是非参考にさせていただきます。

図書館 他にコロナ禍の事業面でご意見等ありますでしょうか。

利用者 (特になし)

図書館 今回ご参加いただきました皆さまは、近隣の施設の方や図書館で活動をされているいらっしゃいますので、是非皆さまの活動されている場所でのコロナ禍での事業の取組みを教えていただければと思います。ブックスタートの会につきましては、おはなし会を一緒に行っておりますので、その中にご要望等ございましたら一緒にお伺いしたいと思います。

利用者 保健相談所の管理栄養士です。練馬区内には6か所の保健相談所があります。事業は健康相談、育児栄養歯科相談、出張講習会などがあります。所内で行っている健康相談や小さなお子様対象の子育てや食事や歯科に対する相談も行っています。出張講習会というのは、外に出て行ってお話をする機会を設けさせていただいています。各種相談ということで、心の健康相談、鬱相談、思春期引きこもり相談、子育て心の相談、大人の発達障害相談などがありまして、精神科医が実際に相談に応じるということを行っております。小さなお子様に来所して4か月健康診査であるとか、1歳6か月健康診査などありますけれども、それ以外にも随時相談を受付けるような体制を整えています。専門職が不在の時もありますので、予めお電話で予約が必要なものもあります。しかし、困ったときは待ったな

しという場合もありますので、その時は他の相談所の同じ職種とも連携をしながら対応ができるようにしています。

稲荷山図書館とは、栄養士は昨年度から交流させていただいておまして、その前からは歯科衛生士も交流させていただいています。こちらでお子さま対象に歯科の相談であったり、食育に絡めて絵本に興味を持つことから、食事にも興味を持ってほしいというような形でお話をする機会をいただいています。指導のような捉え方をされると、こういう風に食べないとだめですよ、とかそういう風に思われがちですけども、図書館でお話するときにもいつも心がけているのは、こうしなければならないではなくて、食べるものにも興味を持って楽しい気持ちで食べてもらうようになってほしい、というのを意識の中に持ちながらお話するようにしています。

図書館 コロナ禍で出張講習会の件数などは減っていたのですか。

利用者 まず区の方針が出て、それに沿って出来ること出来ないことを所内での共通認識とし、出来ないことも多くありました。また、定員の50%削減や3密を避けることなどがありました。職種の面では、保健師がコロナ対応で逼迫した状況で、保健相談所の保健師も保健所に応援に行ったりしているので、事業の中でも出来ないことがありました。

図書館 ねりまおはなしの会は、緊急事態宣言中は行かれない小学校もあったのでしょうか。

利用者 学校によっては宣言中も行ったところがありました。おはなし会はロウソクを立てておはなしを始め、最後にみんなで願いを込めてロウソクを吹き消すのですが、息を吹きかけてはいけないとのことで、ロウソクを使えないのがいつもと違いました。それまでは、教室の机を全部後ろに下げて子どもたちが床に座って小ぢんまりとやっていたのが、密になるということで授業をやったままの状態ですとか、また、私たちもマスクをしたままでおはなし会を行ったこともありました。緊急事態宣言が終了した今でも続いています。行く学校も減りました。

本の探検ラリーも担当していますが、緊急事態宣言があって中止になることが多くありました。そして今、10月になって急に増えてきてうれしい悲鳴をあげています。探検ラリーも保護者に協力をお願いしていますが、9名のところを6名に人数を減らしています。そして飛沫防止の衝立を図書館で用意してもらいました。本を消毒するなどいつもより手間はかかります。

図書館 11月6日と7日に探検ラリーがありますね。

利用者 小竹図書館で行います。夏休みに行く予定だった石神井図書館は中止となり、2月に延期の予定で準備しています。

図書館 (おはなし会ボランティアの方は) 昨年4月からおはなし会に来ていただいています、参加いただいている回数がコロナの影響で少ないですよ。

利用者 緊急事態宣言で突然中止になったりと、準備していたのがっかりすることもありましたが、再開できるようになってからは皆さんと一緒に楽しいおはなし会にしようと思っております。子どもたちは会場に入ったところで本を飾っているのに興味があるようです。担当の方が絵を貼ったり、指人形を置いてくださる時

があり、それに興味を示して時間になるまで待っている子どもたちがいます。ワクワクとこれから本を読むのだなという雰囲気になっているところがとても好きで、これからも展示のコーナーを充実させて、おはなし会の雰囲気づくりをしていきたいと思っております。

利用者 北大泉幼稚園のコーディネーターです。虫が好きな子が多いため、稲荷山図書館とは相性がよく、3年ほど前からカブトムシの幼虫をいただいています。年少が幼虫の家づくりをして、年長になったときに羽化するという2年越しに育てていく事業を3年前からさせていただいています。自分たちで育てた成虫が生んだ卵を、また最初から年少が育ててというのを継続出来るようになったのですが、コロナウイルスの影響で、図書館の方に来ていただくのが難しくなりました。子どもたちと図書館の方々の触れ合いができなかったのですが、つい先日ようやく実現しました。また、幼虫たちが羽化したところで図書館にお返しし、その里帰りした昆虫を見に行きながら図書館見学を行うという計画もありました。こちらにも3年前に1度させていただいてからは、コロナと台風とで、実施できずにあります。来年こそは実現できればと思っております。子どもたちが虫を通して図書館という存在を知りながら、ここが「My 図書館」になるような形で進めていけたらと思います。子どもたちは密になってしまうので、感染症対策を考えながら進めていきたいと思っております。

利用者 ブックスタートの会です。稲荷山図書館はとても協力的で良くしていただいております。

コロナ禍で赤ちゃん連れのお母さんが出かけられるところが少なく、去年の夏くらいに生まれたお子さんの母親学級もなくなる時期がありました。少ししてからオンライン等が始まったようですが、ブックスタートの時に「ママ友ってどうやって作るのですか」など聞かれるお母さんがいらっしゃいます。4か月健診も各自で病院に行かれるようで、健診の時に同じ月齢位の子が集まってそこでお友達ができたりという機会もないようです。また、外出が減りブックスタートにやっと来ていただいた時にお話をしていると、こちらの言うこともよくない方に響いてしまうことがあるようです。発言に気を付けなければいけないなと思うことがコロナ禍になって増えました。

また、普段でしたらお手伝いできたことが手を出せなくなりました。倒れてしまいそうな赤ちゃんに手を出すのも抱っこひもをお手伝いするのもお母さんに聞いてからということになり、もどかしさを感じます。

稲荷山はとてもアットホームな雰囲気が良いのですが、コロナになって会話も気にしながらやっています。現在、消毒しやすいからと椅子席で行っていますが仰々しい感じがします。他の館に聞くと、ジョイントマットだと消毒もしやすいし、冬は暖かくて夏は涼しくていいよという話を聞きました。

図書館 ジョイントマットは用意があります。

利用者 他の館ではブックスタートの予算で買ったそうですけれど、ひよこのおはなし会の時に使っているのをお借りしていいですか。

図書館 使っていただいて大丈夫です。ひよこのおはなし会も通常のおはなし会もジョ

イントマットを使っています。ひよこのおはなし会の時は2枚一組で使っています。ご利用ください。

利用者 会のメンバーと相談してみます。

利用者 ジョイントマットと椅子を用意して、いらした方に選んでいただくのも良いかもしれませんね。

図書館 お母さんが赤ちゃんを長時間抱いているのは大変かと思います。でも、マットでは赤ちゃんが動いてマットから出てしまうかもしれない。

利用者 コロナ前は気にされない方が多かったです。皆さんのコロナに対する衛生管理の概念が変わってきています。

図書館 以前は絨毯を広く敷いて、その中で自由にしてもらっていましたね。

利用者 どの程度消毒されていますかと言われてしまうと、掃除、消毒はもちろんしますが、参加者の方に席を選んでもらうのがいいのかなと思います。

図書館 今回は11月5日ですね。両方用意しましょう。

利用者 経過報告します。

利用者 窓口に来られる方は増えましたか。

図書館 時間外受付ということですか。

利用者 はい。

図書館 コロナの感染者数が増えてからは多くなった印象は受けています。統計は手元にはございませんが、いらしたお母さま方は「コロナ禍で子どもを連れて外出するのが怖い」とおっしゃる方が多いです。

利用者 なるほど。時間外はご自身だけで来られるのですか。

図書館 はい。時間外にいらした方には、ご都合がよかったらブックスタートにおいでくださいとお伝えしますが「当分は行きません」という方もいらっしゃいました。

利用者 その後、時間外で絵本を受け取ったので、ブックスタートに参加された方もいらっしゃいました。

図書館 コロナが落ち着いて、ブックスタートに来てくださると良いですね。

利用者 私は児童館でおはなし会をしているのですが「1歳半だけれども本をもらっていないのでもらえないのか」と言っている方がいました。その時は図書館に関わっている方がいらして「大丈夫です、もらってください」と答えていました。私は分からなかったのですが、聞かれたとき大丈夫と答えていいのでしょうか。

図書館 大丈夫です。以前に3、4歳になってから引き換えにいらしたケースもありました。

利用者 コロナで出られなくて機会を逃して、という方にはいいということですよ。

図書館 はい。ご案内いただくと助かります。

利用者 期限がないというのをご存じない方が多いです。

利用者 以前は1歳まででした。

図書館 今はありません。公式には何歳までとは設けられていません。

利用者 コロナでブックスタートがなかった時期もあったので、機会を逃したという方が他にもいるのかもしれないとお話を聞いて思いました。ブックスタートに行かなくても、図書館で本の交換だけはできるというのもご存じない方がいたので、

もっと分かるようになるといいですね。

図書館 ブックスタート事業は、保健所で4か月児健診がある時に、ご案内のリーフレットを渡していただいています。そちらを読んだお母さま方が、一番近い図書館の指定の曜日で来てくださる方がほとんどです。都合が悪い方も時間外に来てくだされば交換を受付けております。

図書館 最後に「地域の皆さんとつくる稲荷山図書館」ということで、今後の連携事業のお話をしたいと思います。

今日は保健相談所の方がいらっしゃっています。今後、稲荷山図書館で行う予定の高齢者向けの事業の内容についてご紹介いただけますでしょうか。

利用者 今まで子育て中の親子を対象に、こちらでお話をする機会をいただいていた。今回は高齢者に向けた情報発信ということで、私たちも食に関してはフレイルを意識して、食事の大切さをお知らせするリーフレットなどを作成しております。

情報過多の時代ですので、テレビやインターネットなどで検索をしたりしていろいろな情報をお持ちですが、それが非常に偏っている方も沢山いらっしゃいます。私たちはどんなお話をしても最終的には「バランス良く」ということになります。特定の食品が体に良いということではなく、それだけを食べていれば良いというわけではありません。いつまでも健康で年齢を重ねていけるようにするために食事はどのようなことに気を付けたら良いのか、というようなこととお話することを考えております。歯科と連携することが多いのですが、歯がしっかりないと食べることは上手く出来ません。自分の歯を健康に残すためにどのようなしたら良いか、あるいは口腔内の筋肉を保つためにどのようなしたら良いかなど、食事と歯科を合わせて高齢者に伝えていきたいと考えております。

図書館 先ほど地域連携事業ということで、幼稚園のコーディネーターの方からもお話をいただきました。また、本日はご出席されていませんが、近隣施設で中里郷土の方とも一緒に地域の子どもたちに向けて連携していければと思っております。

利用者 来月、北大泉幼稚園でおはなし会をお願いします。

図書館 よろしく申し上げます。

7 稲荷山図書館長挨拶

では、以上を持ちまして閉会とさせていただきます。本日は貴重なご意見をありがとうございました。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。